



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 日本バルカー工業株式会社

コード番号 7995 URL <http://www.valqua.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 瀧澤 利一

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部SR室長

(氏名) 小田 博志

TEL 03-5434-7370

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,190	0.3	732	△13.0	729	△12.1	376	△33.4
23年3月期第1四半期	9,166	34.3	841	—	829	—	564	—

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 391百万円 (△20.7%) 23年3月期第1四半期 493百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.26	—
23年3月期第1四半期	6.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	38,362	24,438	60.3
23年3月期	37,630	24,531	61.4

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 23,128百万円 23年3月期 23,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		4.00	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	0.4	1,600	△7.3	1,500	△8.7	900	△9.5	10.19
通期	37,500	2.1	3,200	2.0	3,100	2.5	1,900	3.1	21.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	93,443,668 株	23年3月期	93,443,668 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	5,071,472 株	23年3月期	5,108,744 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	88,338,566 株	23年3月期1Q	89,417,753 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 海外売上高	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響が色濃く残る一方で、震災直後の生産活動停滞からの立ち直りや復興に向けた動きを反映し、企業の景況感や設備稼働率が回復傾向を示しました。しかしながら足許では、夏場の電力供給不足の生産活動への影響が懸念されるとともに、新興国経済の減速や米国ならびに欧州における金融・財政への不安が増すなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境下にありまして当社グループは、第5次中期経営計画“NV・S5 (New Valqua Stage Five)”に掲げた諸戦略を着実に実行してまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期の連結経営成績につきましては、売上高が91億9千万円（前年同期比0.3%増）となりました。利益につきましては、将来の成長に向けた先行投資の負担増などにより、営業利益が7億3千2百万円（前年同期比13.0%減）、経常利益が7億2千9百万円（前年同期比12.1%減）となりました。四半期純利益は3億7千6百万円（前年同期比33.4%減）となりましたが、この減少には、前年同期において特別利益として「負ののれん発生益」1億8千9百万円を計上していたことが影響しております。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① シール製品事業

シール製品事業につきましては、主要販売先である重化学工業や自動車産業に対する震災の影響を反映して、売上高が71億3千8百万円（前年同期比1.4%減）となりましたが、営業利益はプロダクトミックスの改善などにより8億6千1百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業につきましては、主に中国における拡販などにより、売上高が19億2千8百万円（前年同期比9.9%増）となりましたが、先行投資負担増や原材料価格上昇の影響を受けて、営業損失が3千8百万円（前年同期は営業利益2千2百万円）となりました。

③ メンブレン製品事業

メンブレン製品事業につきましては、顧客側の生産調整の影響などにより、売上高が1億2千3百万円（前年同期比27.1%減）、営業損失が9千万円（前年同期は営業損失3千4百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金とたな卸資産等が増加し、前連結会計年度末に比べ7億3千2百万円増の383億6千2百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ8億2千5百万円増の139億2千4百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ9千3百万円減の244億3千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期に向けてのわが国経済は、広範な電力の供給不足が特に上半期の企業活動を低下させることが想定されます。また、世界経済におきましては、新興国経済の減速や欧米の金融・財政不安などがマイナスの影響を及ぼすことが懸念されます。

このような事業環境の変化を受けて当社グループは、“NV・S5”の最終年度にあたる当期につきましても、“選択と集中”によるコア事業、コア技術の強化と、次なる成長に向けての基盤の再構築に努め、徹底した合理化、効率化により経営体質を強化するとともに、グローバル市場における持続的な成長と震災からの復興に向けての貢献に注力してまいります。

以上を踏まえまして、連結会計年度における売上高は前期比2.1%増の375億円、営業利益は同2.0%増の32億円、経常利益は同2.5%増の31億円、当期純利益は同3.1%増の19億円とする期首の見通しを据え置いております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(在外子会社の収益及び費用の換算方法の変更)

在外子会社の収益及び費用は、従来、決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。

この変更は、平成22年9月に中国におけるふっ素樹脂事業に関する業務提携・資本提携を行うとともに、平成22年12月より海外シールマーケティング本部を設置し、海外売上高の90%以上を占めるASEAN・中国における販売ルート拡大と生産拠点の拡充を図る体制を構築したことにより、在外子会社における海外売上高の重要性が、今後さらに増加することが見込まれたため、一時的な為替相場の変動による期間損益への影響を緩和し、会計期間を通じて発生する損益をより適切に連結財務諸表に反映させるために当連結会計年度において行ったものであります。

当該会計方針の変更による、前第1四半期連結累計期間の損益への影響額及び当連結会計年度の期首までの累積的影響額が軽微であるため、期首から将来にわたり期中平均相場により換算する方法を適用しております。

この変更が、当第1四半期連結累計期間の売上高、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,499	5,486
受取手形及び売掛金	10,896	11,222
商品及び製品	1,130	1,383
仕掛品	183	141
原材料及び貯蔵品	652	620
その他	1,673	1,876
貸倒引当金	△11	△8
流動資産合計	20,023	20,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,919	4,863
土地	3,745	3,746
その他（純額）	3,513	3,509
有形固定資産合計	12,179	12,119
無形固定資産		
のれん	2	2
その他	530	509
無形固定資産合計	533	511
投資その他の資産		
その他	4,933	5,052
貸倒引当金	△70	△71
投資その他の資産合計	4,862	4,981
固定資産合計	17,575	17,612
繰延資産	30	27
資産合計	37,630	38,362

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,110	5,421
短期借入金	2,114	2,261
1年内返済予定の長期借入金	225	236
1年内償還予定の社債	40	40
未払法人税等	717	412
引当金	506	256
その他	1,131	2,111
流動負債合計	9,845	10,739
固定負債		
社債	1,770	1,760
長期借入金	397	372
退職給付引当金	371	375
負ののれん	30	28
その他	683	647
固定負債合計	3,252	3,184
負債合計	13,098	13,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,199	4,199
利益剰余金	6,641	6,663
自己株式	△1,375	△1,364
株主資本合計	23,422	23,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151	111
為替換算調整勘定	△473	△439
その他の包括利益累計額合計	△321	△327
新株予約権	499	499
少数株主持分	931	810
純資産合計	24,531	24,438
負債純資産合計	37,630	38,362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	9,166	9,190
売上原価	5,721	5,742
売上総利益	3,445	3,447
販売費及び一般管理費	2,604	2,715
営業利益	841	732
営業外収益		
受取利息	10	1
受取配当金	20	23
設備賃貸料	36	37
持分法による投資利益	13	6
保険解約返戻金	31	—
その他	22	31
営業外収益合計	135	100
営業外費用		
支払利息	42	23
設備賃貸費用	38	33
その他	66	45
営業外費用合計	147	102
経常利益	829	729
特別利益		
固定資産売却益	0	0
負ののれん発生益	189	—
投資有価証券売却益	—	1
その他	0	—
特別利益	189	1
特別損失		
固定資産廃棄損	2	1
特別退職金	6	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	73	—
段階取得に係る差損	36	—
その他	11	2
特別損失合計	130	4
税金等調整前四半期純利益	889	727
法人税、住民税及び事業税	374	445
法人税等調整額	△80	△114
法人税等合計	293	331
少数株主損益調整前四半期純利益	595	395
少数株主利益	30	18
四半期純利益	564	376

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	595	395
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△128	△42
為替換算調整勘定	26	36
持分法適用会社に対する持分相当額	—	1
その他の包括利益合計	△101	△3
四半期包括利益	493	391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	460	370
少数株主に係る四半期包括利益	33	21

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I. 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	メンブレン 製品事業			
売上高						
外部顧客への売上高	7,242	1,755	168	9,166	-	9,166
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	7,242	1,755	168	9,166	-	9,166
セグメント利益又は損失(△)	854	22	△34	841	-	841

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

「シール製品事業」セグメントにおいて、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得により、負ののれんの発生益が生じております。

なお、当該事象による負ののれんの発生益の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては189百万円でありませ

II. 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	メンブレン 製品事業			
売上高						
外部顧客への売上高	7,138	1,928	123	9,190	-	9,190
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	7,138	1,928	123	9,190	-	9,190
セグメント利益又は損失(△)	861	△38	△90	732	-	732

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「2. サマリー情報（その他）に関する事項」の「（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、在外子会社の収益及び費用は、従来、決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。

当該変更に伴う、四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報に与える影響は軽微であります。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	2,404	2,858	18.9
機能樹脂製品事業	290	469	61.8
メンブレン製品事業	149	79	△47.0
合計	2,844	3,407	19.8

(注) 1 上記の金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 仕入実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	3,548	2,594	△26.9
機能樹脂製品事業	1,420	1,081	△23.9
合計	4,968	3,676	△26.0

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 メンブレン製品事業では、仕入実績はありません。

③ 受注状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	増減率(%)	前第1四半期 連結会計期間末 (平成22年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (平成23年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	7,462	7,235	△3.0	2,408	2,713	12.7
機能樹脂製品事業	1,896	1,886	△0.5	599	867	44.7
メンブレン製品事業	183	121	△33.8	73	36	△50.7
合計	9,542	9,244	△3.1	3,082	3,618	17.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	7,242	7,138	△1.4
機能樹脂製品事業	1,755	1,928	9.9
メンブレン製品事業	168	123	△27.1
合計	9,166	9,190	0.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	986	255	15	1,257
II 連結売上高(百万円)				9,166
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.7	2.8	0.2	13.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア・・・・・・中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米・・・・・・アメリカ合衆国

(3)その他の地域・・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	1,373	160	32	1,567
II 連結売上高(百万円)				9,190
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.9	1.8	0.4	17.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア・・・・・・中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米・・・・・・アメリカ合衆国

(3)その他の地域・・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。